

# NEWS Letter

<http://www.jafe.jp/>

## JAFEセミナー「女性閣僚を囲む会」を開催

2015年2月18日、東京アメリカンクラブにおいて、JAFEセミナー「女性閣僚を囲む会」を開催いたしました。

当日は、参議院議員森まさこ先生のご尽力により、女性3大臣にご登壇いただき、安倍総理、ケネディ駐日アメリカ大使、稲田政調会長、榊原経団連会長、長谷川経済同友会代表幹事にもご臨席賜り、日本女性エグゼクティブ協会JAFEに対する期待と共に、力強いエールを頂戴いたしました。



### ご来賓挨拶 内閣総理大臣 安倍晋三様



日本女性エグゼクティブ協会の新たな出発の会で御挨拶させていただいてから1年。「日本経済が成長を続ける上で、皆さんがその能力をいかに発揮し、活躍していただくことは不可欠である。」と訴えてまいりました。

「女性が輝く社会」は安倍政権の最重要項目と位置付けており、保育待機児童の解消など、制度やサービスの改正など、女性の皆さんが活躍していただくための環境整備を更にスピードアップしてまいります。この2年間で経済三団体を中心に民間企業も動きだしており、来年の4月からは全ての大企業が「女性活躍推進に向けた行動計画」を定めることとなるでしょう。日本社会のあらゆるところに、その波が広がりつつあると思います。しっかりと財源も確保してあります。このような大きな改革の中で、JAFE会員の皆さんは、豊富な経験をお持ちの、素晴らしいロールモデルだろうと思います。

皆さんには、次世代の女性リーダーを育てていただく、そういう役割も期待しているところであります。いまだ混乱が絶えない国際社会で世界の真ん中で改めて輝く日本、女性が輝く社会を創り上げるためにも、今こそ、共に行動していきたいと思っております。



## 発起人代表挨拶 参議院議員 森まさこ先生

新幹線で隣の席になった中村さんと「是非、多くの方々に頑張っている女性閣僚の姿を見ていただき、日本の女性に勇気を与えていただきたい」というお話になったのが、今日の会のスタートです。

女性活躍推進法が有村大臣の下で、国会に提出されました。そして、4月には新しい子育てシステムが始まります。中央省庁の女性の管理職も、今までの3倍のスピードで増えています。今年の中省庁新規採用の女性は30%を超え、25から40歳までの子育て中の女性が、安倍内閣になりましてから、80万人以上が働き始めました。私たちはその流れを加速していきたいと思います。今、自民党で女性活躍推進本部長をされている稲田政調会長、副本部長の私、そして現職の女性閣僚4人は頑張っています。その姿を皆さんに見ていただき、一緒にこの女性のパワーで日本を変えていきたいと思っています。



## 衆議院議員 小池百合子先生 (JAFE名誉会員)

女性はとても優秀です。男性と同じく優秀です。この女性のパワーを生かさないのはもったいないと、言い続けてまいりました。でも、私たち女性も質を高めていかなければなりません。研鑽を重ね、これまで経験を重ねてこられた皆さまから話を聞かせていただき、シェアをすることを積み重ねていかなければならないと思います。

そのためにも、ますますJAFEには頑張ってください、日本の女性を牽引していただきたいと思っています。そして日本が持てる力、半分眠っている私たちの力をもっと活用していきましょう。



## ご来賓挨拶 駐日アメリカ合衆国大使 キャロライン・ケネディ様

日本着任以来、ワークライフバランスに苦労しながらも、生き生きと働く才能ある女性や、女性が直面する難しさを語りながらも、次世代への確固たる決意を示す女性たちに会いました。また、仕事だけでなく、夫、父親としても成功したいと願う、若い男性たちにも会いました。それには、保育が直面している危機を解決しなければなりません。

安倍総理の施政方針演説の「国、企業、地方が一体となり、女性が活躍しやすい環境を整え、社会全体の意識改革を進め、待機児童ゼロの実現に全力投球し、様々な保育ニーズに応える」とのお言葉に、深い敬意の念を持ちました。オバマ大統領も、この課題に全力で取り組んでおり、「もはや保育を副次的な問題としてではなく、国家的な経済優先課題として扱うべき時が来た」と語っています。

本日の会が重要であるのは、女性の経済的参画の問題が、政治と密接につながっているからです。女性の政治参加は、保育や高齢者介護など、家庭、経済、社会の未来を決定するために、極めて重要です。本日で臨席の皆さまには、これらの課題に取り組む上でのアイデア、エネルギー、コミットメントがあります。今後、ご一緒に連携していただけることを期待しております。



## 衆議院議員 自由民主党 政務調査会長 稲田朋美様

30年前、私が弁護士になった時、同じく弁護士の夫は引く手あまたなのに、私には1件もオファーがありませんでした。思い余ってある人に依頼したところ、「5年間結婚しなければ雇う」と言われました。当時はそういう時代でしたが、今は安倍総理が「女性の活躍が日本を再生する」と言っていただけ時代になりました。先日、ワシントンでの講演で、日本の女性が活躍するとどれだけGDPが上がるんですか?という質問が相次ぎ、アメリカをはじめ世界が日本の女性の活躍に高い関心を持っていることがわかりました。これからも皆さんとともに頑張りたいと思います。



## Interview

インタビュー

### 法務大臣 上川陽子様

◆世界の政治家で尊敬する人  
J.F.ケネディ

◆政治家としての最終目標  
親世代から受け継いだ日本の良き伝統と、我々世代が生み出した価値あるものを次の世代に引き継ぐこと。併せて、次の時代を託せる人材を育てること。

◆休日の過ごし方  
母・娘たちと家庭料理

◆女性管理職へのメッセージ  
苦勞から逃げるな。過去に経験した苦勞で、無駄なものは何もなかったというのが、今の私の実感。特に40代までの苦勞は、その後必ず生きてくる。苦勞を重ねるうちに、自分の中でフェーズが変

わったことを実感する瞬間、あるいは視界が一気に開け、新しい世界が目飛び込んでくる瞬間が必ず来る。それが苦勞の報いであり、成長の確かな証でもある。そのためには『憂き事の尚この上に積み重ねられ、限りある身の力試さん』といった、チャレンジ精神、大切。

◆上川法務大臣スピーチ抜粋  
どんな苦勞も壁も、振り返ってみたときに、そのことが全て自分にとって、宝物になるということです。私もそうでしたが、目の前の困難ということになると、厳しい。しかし、後になって、自分の過去を振り返るといふ機会があると、全てが宝になっていると思っています。若い世代の皆さんは、目の前の苦勞は、将来の希望のための大きな財産になることを、常



に心していただき、それぞれの場所で頑張っていたいただきたいと思います。今、一日一日を大切に、法の下での平等、司法の支配ということを実現する法務大臣として、法務省の長い歴史の中で培われてきた伝統を受け継ぐとともに、時代の変化に対する感覚を研ぎ澄ませて、新たな法務行政の役割や課題に取り組んでまいりたいと思っています。法務省、法務行政にも、ぜひ関心を持っていただきませう、よろしくお願ひ申し上げます。

### 国家公安委員長 山谷えり子様

◆世界の政治家で尊敬する人  
安倍 晋三

◆政治家としての最終目標  
一人でも多くの人の苦しみや悲しみから救える法律を作ること。いろいろな法律を改正をして、あるいは新しく作って、安全、安心、笑顔で暮らせる社会のベースづくりに取り組んでいる。

◆過去一番の試練と、それをどう乗り越えたか  
夫の死と落選を同時期に経験したこと。家族や友人らに支えられ、乗り切れた。

◆女性管理職へのメッセージ  
苦しいとき、優雅にやせ我慢

◆山谷国家公安委員長スピーチ抜粋  
これから寿命も延びます。私たちは90、100歳まで生かされます。女性の場合、ライフステージや、個人的な環境の中で、仕事に頑張れるときもあれば、家庭の中で頑張るとき、いろんな時間があると思います。その時は、焦らずに、家庭人として、そしてまた良き市民、良き隣人、地域人として、そしてお仕事がある方は職場でという形で、その状



況を感謝して受け止めていただきたいと思います。焦らず、やせ我慢しながら、継続は力、でやっていただきたいと思います。そして周りの人を幸せにすることによって、気が付いてみたら、自分自身も生かされて、感謝だと思える日々が送れたらいいなと思っています。

### 女性活躍担当大臣 有村治子様

◆政治家としての最終目標  
日本の国政に有村がいてよかった、と主権者たる国民の皆様、応援して下さる皆様に安心していただける日が一日も早く来ること。

◆過去一番の試練と、それをどう乗り越えたか  
「過去一番」が数回ある。どん底の時期と最高の時期の気持ちを綿密に「心のノート」に書き留め、振り返り、仕事と気持ちの平準化を図るようにしている。

◆親として、お子様に伝えている言葉、または子どもたちに伝えたい言葉  
「愛してるよ!」「よっ!希望の星!」と、小さな子供達に言葉を発することによって、実は自分がペースを掴んでいることも。

◆女性管理職へのメッセージ  
安倍総理の強い思いがあり、日本の未来を見据えて、女性活躍担当大臣が新設されました。男女ともに適材適所の原則を貫きつつ、社会で信用を築いてこられた皆様、ロールモデルとして次の世代を引っ張ってくださり、その世代が実力を磨いて、また次の若手女性を引っ張っていく。そんな信用の連鎖の実現を、皆様と共に広げていきたいです。

◆有村女性活躍担当大臣スピーチ抜粋  
私には小学生と保育園児の子どもがいます。真夜中に子どもたちが汚した服などを洗っている時、何やってるのかな・・・と思うこともありますが、大きく崇高な目標を持っているわけですから、



志は高く掲げながらも、地に足の着いた暮らしのオペレーションを実践して、さすがだなと思っていただけのような一日一日を、皆様と共に重ねて、日本の未来に貢献していきたいと思っています。本日の原点をいただいた中村先輩、それから稲田政調会長、そして一番頑張られた森まさこ先生にも、あらためて敬意を申し上げたいと思います。

## ご来賓挨拶 日本経済団体連合会 会長 榊原定征様

経団連は去年、会員企業に女性の役員・管理職登用推進の自主行動計画策定を呼び掛け、現在、400社を超える企業に意欲的な自主行動計画を作っていただきました。この後、1300社の全会員企業に広げ、より大きな運動に展開してまいりたいと考えております。また、先週、経団連70年の歴史の中で初めて、女性役員の登用を決めました。このように経済界で女性の役員、管理職の登用が進み、いずれ経団連の会長、副会長に女性が就任する日が来ることを私も心待ちにしつつ、期待しているところでございます。



## ご来賓挨拶 経済同友会 代表幹事 長谷川閑史様

『The Second Machine Age』によると、人類の誕生以来の肉体的労働が、1775年の蒸気機関発明以降、機械の動力に置き換わり、さらに現在は人間の頭脳労働がコンピューターに置き換わる時代に入ってきているとのこと。人間の典型的な頭脳労働、高度な技能労働が人工頭脳に置き換わってしまうと、知性、感性、第六感に頼らざるを得ない。この点では当然、男性より女性が優れています。著者によると、2045年ごろにはコンピューターが人間の頭脳を超えと言われており、そうなれば、女性が圧倒的に優位になります。輝く女性の時代が、ますます輝くようになることを、心から祈念を致します。



Photo (c) aki nakazonoh



### 特別企画「JAFE夜桜鑑賞セミナー」開催

テーマ 「女性パワーが日本経済を変える」

日時 2015年4月1日(水) 17:30開場 18:00開宴

場所 綱町三井倶楽部

ゲスト 吉田 晴乃氏 (BTジャパン株式会社代表取締役社長)

栗原 美津枝氏 (株式会社日本政策投資銀行常勤監査役)

星野 朝子氏 (日産自動車株式会社専務執行役員 4月1日ご就任)

司会 小池 百合子氏 (衆議院議員) 緊急なご公務が入った場合、ご欠席になることを予めご承知おきください

詳細・お申込 <http://www.jafe.jp/seminar/150401.html>

奮って  
ご参加  
ください

[www.jafe.jp](http://www.jafe.jp)

詳細はHPにて

JAFE事務局 日本女性エグゼクティブ協会

特定非営利活動法人NPOポピンズ事務局内 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6 広尾プラザ5階 株式会社ポピンズ内

TEL: 03-6450-4880 MAIL: [info@jafe.jp](mailto:info@jafe.jp) [www.jafe.jp](http://www.jafe.jp)